

～『えん』でつなぐ みなみくさつ～

えん(円、縁)でつなぐ「みなくさまつり」で 多くの人とつながりましょう！

私はこの街の70年の変遷を見てきました。以前は、JR南草津駅周辺は池で、立命館大学びわこ・くさつキャンパス(以下BKC)のあるところが野路山でした。昭和40年代に野路山が開拓され、その頃から徐々に人も増え、街が拓けてきました。平成6(1994)年のJR南草津駅の開業とBKCの開設により、人が集まり、工場も建ち、店も増え、活気ある街に急速に変わっていきました。そんな中「駅を利用している地元の人や、市外や県外の人たちの間に交流が生まれ、みんなでこの地域を盛り上げていきたい」という思いで「えん(円、縁)でつなぐ地域のイベント」をテーマに立ち上げたのがみなくさまつりです。



▲開業当初のJR南草津駅周辺の風景

今年は市制施行70周年に加え、JR南草津駅やBKCが30周年を迎え、新しい祭りの展開に向けて考えるチャンスとなりました。今年は従来のJR南草津駅西口だけの催しではなく、東口も含めた内容で企画しています。地域ブースの見どころは、JR南草津駅周辺の移り変わりが分かる写真展示です。5学区(玉川、矢倉、老上、老上西、南笠東)の販売ブースもあります。ぜひみなくさまつりに来ていただき、多くの人とつながってください。



地域から

- 70周年のJR南草津駅周辺写真展
- 5学区の販売ブース

みなくさまつり実行委員長
中野宗城さん

▲「伝統的な草津宿場まつりに加え、みなくさまつりが、草津の2大祭りになるよう盛り上げていきたい」と話す中野さん

まつりの魅力を高めるJR南草津駅東口での催し、UDCBK(アーバンデザインセンターびわこ・くさつ)での展示にもお立ち寄りください！

BKCの最寄り駅であるJR南草津駅の駅前で開催されるお祭りに、たくさんの学生が参加させていただきます。BKCの発展は、JR南草津駅周辺の発展と一体化していると言って過言ではありません。住みやすく利用しやすいJR南草津駅周辺の環境が、学生の生活を支えています。今年は市制施行70周年に加え、BKCも開設30周年という節目の年です。BKCではJR南草津駅東口エリアにも力を入れ、フェリエ南草津の1階でロボット技術研究会の展示発表、5階でピブリオバトル、西友の1階にあるアーバンデザインセンターびわこ・くさつ(UDCBK)では、鉄道研究会が展示と体験コーナーを企画しています。例年に比べ、西口・東口エリアともに、学生がたくさんのブースを出店し、展示や販売、ステージ出演もあり、さまざまな世代の皆さんに楽しんでいただける内容ですので、ぜひお楽しみください。



▲昨年のBKCブース



立命館大学(BKC)地域連携課
布施亮介さん
森本淳美さん
井戸田聖子さん

▲「今年は開催する側の立場になり、地域の方が学生を歓迎していることが伝わってきました」と話す森本さん(写真左)、布施さん(写真中央)、井戸田さん(写真右)

- 立命館大学(BKC)から
- ステージ発表
 - 学生による7ブースと残渣ビール紹介
 - ロボット技術研究会・鉄道研究会の展示&体験コーナー

70 市制施行70周年特別事業

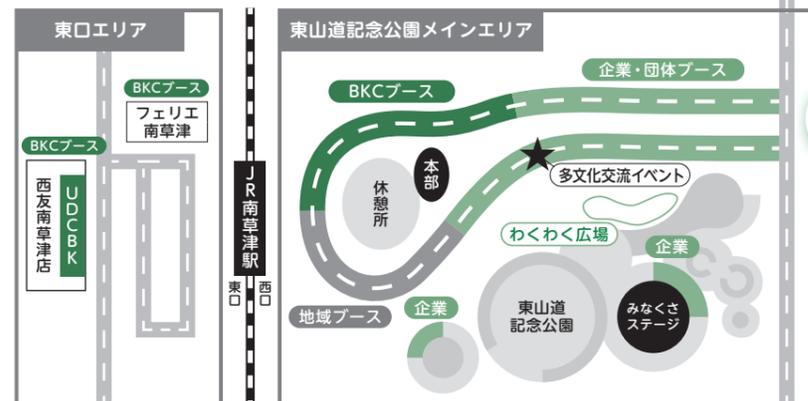
11月17日(日)

開催

10:00～15:30
(雨天決行・荒天中止)

第12回 みなくさまつり

問 商工観光労政課(4階) ☎561-2351、FAX561-2486



企業・団体ブースには、多文化共生クイズや外国のお菓子の千本引き、子ども向けのアメリカクラフト、餃子などを楽しめる多文化交流イベントもあります。ぜひお立ち寄りください！



多文化交流イベントスタッフの皆さん

“素敵な未来の実現”の願いを込めた みなくさまつりで多くの人と交流を！

みなくさまつりは“素敵な未来の実現”の願いを込め、2011年にスタートしました。10年以上地域住民と産官学が協働で盛り上げながら、地域発信型のまつりとして定着しています。地域に暮らす日本人と外国人が地域の一員として互いを認め合い、安心して暮らせる多文化共生

市制施行70周年& JR南草津駅開業& 立命館大学BKC開設30周年

のまちを体感できるイベントとして、今回企画されています。さまざまな交流を企画している実行委員会メンバーが、イベントの内容を紹介します。

詳しくは、みなくさまつり実行委員会のホームページで随時お知らせします



子どもも大人も一緒にお祭りの縁日を楽しんでください！

近年のJR南草津駅周辺は、さまざまなお店が立ち並んでいて人通りも多く、JR草津駅周辺と並び、市内で一番の盛り上がりみせる地域です。市内でお店を営む私たち事業者は、2つの駅の利用者をはじめとした地域の人たちによって支えられています。草津商工会議所青年部(以下草津YEG)は、駅前で開催されるみなくさまつりを「ここに来たら面白いよね」と感じる楽しいイベントにすることが、支えてもらっている地域の人々に対する恩返しにつながるのではないかと考え、毎年趣向を凝らしたブースを運営してきました。

草津商工会議所青年部(草津YEG)
副会長 木本淳一さん
委員長・理事 竹村渉さん

草津YEGから

- ヨーヨーすくい
- スーパーボールすくい
- 射的 ●輪投げ
- キーホルダー作り



▲昨年の草津YEGブース

▲「草津はとても住みやすい街」と話すバイクショップ店長の木本さん(写真左)「駅周辺の急速な変化に驚いている」と話す老舗自転車店を営む竹村さん(写真右)